



## 主題

「あなたならできる！きっとできる」

“You can do it! Yes, you can!”

- 生きる しなやかに さわやかに —
- Live flexibly and refreshingly —



写真は星合の池、亀の甲羅干し



師走になり今年もあとわずかになりました。各部に於ける部会も11月14日の西中国部会を最後に、幕を閉じることとなりました。様々に工夫の凝らされた部会には新しい気づきがあり、参加された皆様はご自分のクラブに持ち帰り、これからのクラブの活動の参考にされることでしょう。

また12月は各クラブに於いてクリスマス例会、合同例会等が開催されます。他のクラブに訪問される良い機会だと思います。ご友人をお誘いいただき、ワイズメンズクラブをご紹介ください。今月はEMC強調月間です。事業主任はEMCのEの前にM（メンバー増強）を謳っております。声掛けをしなければメンバー増強にはなりません。今一度、頭の中に候補者をイメージしてみましょう。素晴らしい方を忘れているかもしれません。私も2.3名の方を思い出しております。来年はたくさんのメンバーが増えたそのような初夢からスタートしたいものです。



## 各部会報告

27年11月1日（日）京都部部会 京都ホテルオークラにて

1. 秋深い11月に、千年の都の中心地、旧長州屋敷跡にある京都ホテルオークラを会場にした京都部会には全国から400人余りのメンバーが参加されました。京都部18クラブ会長が勢揃いするバナーセレモニーは圧巻であり、来年には新たなクラブが加わるこのことをお聞きしまして、高田部長の下に集まられた京都部のワイズメンズクラブのメンバーの皆さんは誇りある方々であると思います。また、今夏にはアジア地域大会を京都部の皆さんが中心的な働きにより開催できましたことは、京都部は西日本区の誇りであると思います。懇親会で、京都部の方々と親しく語りことができ、楽しい

時を過ごせましたことに感謝いたします。(飯沼)

2.広い会場に約400名の参加者を迎えて、活気ある開幕となりました。バナーセレモニーでの京都部18クラブが壇上に勢揃いの様子は圧巻です。第2部の懇親会はバイオリンコンサート(eRika)さん、ピアノ西脇小百合さんの演奏に癒しの一時を楽しませていただきました。美味しい食事と南米の古都、クスコ出身の兄弟(フローレス・デュオ)のラテン音楽から日本の曲まで幅広く軽快なリズムに会場も盛り上がりました。高田敏尚京都部部長の主題「いつも喜んでいなさい」そのままの楽しい部会でした。(山田)



## 27年11月14日(土) 西中国部部会 コンフォレスト湯来にて

おにぎりを重ねたような山々は折からの小雨で雲の衣をまとっています。静かな山間の温泉地、まるで日本昔話の世界に入った気分になりました。しかし、部会が始まるや否やこの地は大変活気あふれる会場に変わります。地元名物こんにやく作り体験、ピザ釜でのピザ焼き体験、餅つき大会、以上がYYフォーラムの仕掛け、次はEMCシンポジウム、各テーブルに分かれてEMCについて熱く語りあいテーブル代表者が発表するというプログラムでした。部会に先立ちメネットアワーが午前中にあり、福島から避難されている佐々木様のお話も私たちに大きな気づきを与えていただきました。懇親会では手打ちそば、焼き牡蠣、生きたイワナに串うちをしてその場で焼き魚、またバーベキューと皆様獅子奮迅の活躍でした。朝5時50分に出発し夜の12時の帰宅までのまる1日でしたが、充実感に満たされました。お世話をいただきました皆様有難うございました。



## 第2回役員会

11月7日(土)8日(日)ホテルクライトン新大阪にて第2回役員会が開催されました。2日間において事業主任、部長、事業委員会委員長、常置委員会委員長、小委員会委

員長、選任委員より報告があり、また議案、協議案についても熱心な討議がされました。内容につきましては区報2号に掲載されます。

## 今月はEMC-E YESの強調月間です。

Eの前にM(メンバー増強)。モットーの義務で、自分が連れてもらったように、仲間を連れてきましょう。ドロップの前に1人が1人を連れて来る工夫。YES献金は新規クラブの設立資金です。小野勅紘 EMC事業主任(西宮クラブ)

## 今月の聖句

### 12月 聖書

六か月目に、天使ガブリエルは、ナザレというガリラヤの町に神から遣わされた。ダビデ家のヨセフという人のいいなずけであるおとめのところに遣わされたのである。そのおとめの名はマリアといった。天使は、彼女のところに来て言った。「おめでとう、恵まれた方。主があなたと共におられる。」マリアはこの言葉に戸惑い、いったいこの挨拶は何のことかと考え込んだ。すると、天使は言った。「マリア、恐れることはない。あなたは神から恵みをいただいた。あなたは身ごもって男の子を産むが、その子をイエスと名付けなさい。

(ルカによる福音書2章26節～31節)

### 聖句黙想

新約聖書は「イエスは救い主である」という信仰を伝えるために書かれました。この信仰を異教世界に伝えるためには、ユダヤ教の信仰と歴史を凝縮して述べた上で、救い主が到来を告げる必要があります。「神は人と共にいるのだ」という徴としての誕生物語です。天使がマリア告げたことは、二千年前に生きたマリアへの告知に留まりません。私に語りかけるのです。あなたの中に生まれたものをよく見なさい。神の選びを受けたのですから、その実現のために自分を明け渡しなさい。あなたの生きた体が必要なのですと。

西日本区チャプレン 江見 淑子

※ 東日本大震災復興支援(目標額200万円)は今後も継続して実施

いたしますので、皆様のご協力を宜しくお願いいたします。

# お知らせ

## 2016 インターナショナル・ユースコンボケーション(IYC) 参加者推薦のお願い

国際への補助金申請や、全体の参加者との調整が必要なため、期日までに迅速なご対応をお願いいたします。2016年1月10日(日)

別途推薦状が必要です。詳細につきましてはYサ・ユース事業通信をご確認ください。

1. 開催日時 : 2016年8月1日(月)～8月7日(日)  
開催場所 : 台湾・台北市 CHIANTAN YOUTH ACTIVITY CENTER  
旅行期間 : 2016年8月1日(月)～8月8日(月) 8日間(団体航空券)
2. 選考対象 : コメット、YMCAリーダー、学生YMCA及びY3、YMCA若手職員  
(2016年8月1日現在、15歳～29歳。尚、18歳以下の場合は親の同意書が必要)
3. 募集人数 : 西日本区から5名程度。

## オフィシャルエージェント募集

次年度に於いて上記IYC及び国際大会が台湾に於いて開催されます。大会開催に参加される皆様の安全と利便性を考慮しオフィシャルエージェントを募集します。

資格要件 国外に於いて主催旅行を企画できる資格のある事業者であること。

緊急の場合に於いて日本国内での対応が出来ること。

国際大会の登録、運営についての知識があること。

申し込み締め切り 2015年12月25日

申込先 西日本区書記 正野忠之まで

## 西日本区事務所職員募集

坂本千春事務職員がご都合により10月次期役員研修会を持ちまして退職されましたので、下記の募集要件にて事務職員を募集いたします。

雇用期間の定め あり 毎年7月1日から翌年6月30日までの1年間

業務 ワイズメンズクラブ西日本区 西日本区事務所における諸業務

就業場所 ワイズメンズクラブ西日本区 西日本区事務所

就業時間 13時00分から17時00分 まで 実働 4時間

週2日 月・木曜日就業

休日 法定休日とおりのり。 但し、場合によっては土・日勤務あり

年次有給休暇 法定とおりのり 6か月勤務以降取得可

賃金 時給 1,000円 ただし 実働 8時間を超える場合は1,250円

交通費 1000円以内

社会保険 加入しない 雇用保険 加入しない

退職に関する事項 自己都合退職 少なくとも3か月前に申し出ること

## STEP(ユース短期交流事業)にて MATVEI 君をホームステイに迎え入れて

名古屋グランパスクラブ 松原 行謙

ついに 8/7(金) MATVEI DENISOV 君が名古屋にやってきました。4 月下旬にこの事業を聞き、即座に松原ファミリーでお手伝いしたいと思い受け入れを表明しました。遠くロシアのウラル地方から日本に興味を抱き来日したいという希望を叶えるため、3 ヶ月余りの期間で西日本区・東日本区協同で準備を整えました。但し VISA の発給手続きで戸惑い、日本 YMCA 同盟総主事のお力添えもあり、ぎりぎりのタイミングで来日が決定し胸をなでおろしました。オールジャパンの Y's メンのみならず、ロシア・国際の Y's メンの皆様のお蔭であると感謝いたしました。

MATVEI 君のご両親はエカテリブルク II のメンバーであり、父親は建設会社重役で、母親は弁護士であり現在は子育てに奔走し、教育が趣味であるとのこと。本人は 15 才の中学生で弟・妹 2 人いるそうです。MATVEI 君もまた Renaissance Y's Youth Club に所属し、植林活動や動物保護活動などを行っています。趣味はモーターバイク・スキー・ダイビング・コンピューター、得意科目は数学とのこと。

さて今回 MATVEI 君は 8/7(金)~9/2(木) 4 週間日本に滞在いたしました。前半の 2 週間を名古屋の松原ファミリーで過ごし、後半は川越クラブの利根川恵子ファミリー、東京むかでクラブの吉田紘子ファミリーのお世話になりました。我家には妻と 3 人の子ども、母がいて家族との触れ合いと絆を最も大切なテーマとしました。また、多くの異文化体験をしてもらい Y's・Youth との時間を出来るだけ持てるよう心がけました。もちろん言葉の壁は有りましたが、お互いロシア語・日本語・英語を教え合いながらの生活はいつも笑いが絶えない日々の連続でした。

西日本区での滞在中、公式的な行事としては名古屋 YMCA 訪問、京都東稜クラブとの交流、南山クラブ・名古屋グランパスクラブ 8 月合同例会に出席し、ウラルのエカテリブルク市、エカテリブルク II Y's Men's Club、Youth Club の活動を報告してくれ、とても興味深い内容でした。また名古屋 YMCA 御岳・日和田高原キャンプ場訪問の際には、キャンプ参加者の子どもと MATVEI 君との心温まる活発な触れ合いがあり、そのお子さんの父親から感激の感想を頂きました。さらにとっても犬好きで動物愛護の優しさあふれる心の持ち主だと感じました。異文化体験としては、日本料理、抹茶、お盆の棚経、鈴鹿サーキット、京都見学(三十三間堂・詩仙堂)、中学生との交流、キャンプ生活(そば打ち・温泉・釣り・高山・House chores)、ユニバーサル・スタジオ・ジャパン、科学館、大須見学など盛り沢山でした。

このように短期間に過密スケジュールを MATVEI 君は経験したのですが、本人の興味のあるモーターバイク等には夢中になるのですが、自分の好みに合わないものに対してはあまり関心を示さなかったと思います。また好みがハッキリしているので決断がとてもはやい。それが 15 才という年齢の視野の狭さなのか、本人が「将来なりたいものは決まっている」からよそ見をしない、ということなのか分かりかねないこともありました。

STEP の目的からすれば、自らの目的意識をハッキリ持って、自ら計画し実行して深く体験したうえで深く学ぶという姿勢は理想的なものだと思われます。しかし MATVEI 君のホームステイについては 15 才という年齢から考えても、また言葉の良く通じない環境下で

は戸惑い緊張する場面も多く、短く限られた期間では松原ファミリーとして自主的な行動に関してのお手伝いをしてあげられなかったことを申し訳なく思っております。ただし MATVEI 君の持ち前のユーモアあふれるユニークなキャラクターは、松原ファミリーと渾然一体となって触れ合いと絆が日を追うごとに深まりました。さらに、活動の中で、喜びを共有し分かち合えたことは MATVEI 君の心の中に異文化体験と共に大きな心の財産になったことでしょう。

MATVEI 君がこの貴重な経験をホームグラウンドに持ち帰り、ワールドワイドな視点から異文化と自国の文化を比較・検討したうえで、新しいアイデアを創造して発展させて、ホームグラウンドの Youth 活動や、将来担うべき Y's Men's 活動に生かしてもらうことを希望します。そのきっかけ作りのお手伝いをさせて頂いたことに感謝するとともに、新しい家族同士の友情が出来たことは、この上ない幸せです。MATVEI 君のホームステイを通じて若人の現在と未来に対する投資という点において、STEP 事業が果たす役割には素晴らしいものがあると確信いたしました。今後ともこのプログラムを広め活用していくことが、Y's Men's 活動、Youth 活動をより豊かなものにしていくでしょう。

最後に、9/3(木) に母親から感謝の言葉と共に無事にお家に帰ったという知らせを聞いた時には、「やったね MATVEI !」という感じで本当にほっとしました。MATVEI 君もファミリーに熱意をもってこの素晴らしい体験を夜が更けるまで語っていたという知らせも届きました。遠く離れている家族同士ですが友情の絆は永遠です。2 年後にはエカテリンブルクを私共が訪れ、ますます成長した MATVEI 君の Youth での活躍を見届けに行くことにしました。豊かな Y's、Youth 活動をサポートして下さっているこの STEP プログラムに再度感謝いたします。ありがとうございました。



たくさんの写真の内  
4枚を掲載しています

合同例会での報告会

YMCA 御岳・日和田キャンプ場

別れは辛い？また会える

(\*多くの Y's Men, Youth が興味深く MATVEI 君の話に聞き入りました)

## 2015/16 年度次期国際会長候補者

次期国際会長のプロフィールと投票用紙をクラブ会長の皆様に送付いたしました。ご投票宜しくお願いいたします。

候補者

氏名：ANTO K ANTONY (アント・K・アントニー)

国籍：インド

生年月日：1959年7月28日

所属クラブ名：イリティー

クラブチャーター：1980年5月30日

クラブ会員数 (2015年2月1日現在) : 18名  
氏名 : MrHenry Johannes Grindheim (ヘンリーヨハネスグラインドハイム)  
国籍 : ノルウェー  
生年月日 : 1947年3月25日  
所属クラブ名 : Østenstad Y's Men's Club, (Asker 市)  
クラブチャーター : 1976年5月21日  
クラブ会員数 (2015年2月1日現在) : 45名  
氏名 : Mr IPE JACOB (IPEジェイコブ)  
国籍 : インド  
生年月日 : 1941年4月18日  
所属クラブ名 : KOTTAYAM (コッタヤム)  
クラブチャーター : 1975年8月2日  
クラブ会員数 (2015年2月1日現在) : 25名

◇ 周年記念例会情報 (2015年11月30日現在)

大阪河内 40周年 2015年11月8日(日) 開催済み  
当日はあいにくの雨模様でしたが、会場に収まり切れない程のワイズメン・メネット  
が参加されました。今後のクラブのご発展を祈念いたします。  
今後の周年記念例会  
大阪土佐堀 65周年 2016年4月2日(日) KKRホテル大阪  
大阪サウス 60周年 2016年5月7日(土) たかつガーデン



**第19回西日本区大会のご案内**

2016年6月24日(金) 前夜祭 会場 ホテル ニューオータニ大阪

2016年6月25日(土) ~ 26日(日)

大会会場 松下IMPホール (大阪府中央区城見1-3-7)

懇親会場 ホテル ニューオータニ大阪 (大阪府中央区城見1-4-1)

ホストクラブ ホスト 大阪泉北クラブ 大阪サウスクラブ

コホスト 和歌山クラブ・奈良クラブ・大阪堺クラブ

大阪河内クラブ・大阪長野クラブ・和歌山紀の川クラブ

**第19回西日本区大会メネットアワー開催のご案内**

2016年6月25日(土) 10:30~12:00 (予定)

会場 大阪ビジネスパーク (OBP) 3 ツイン21MIDタワー会議室にて  
大会及びメネットアワー共通

最寄りの駅 JR大阪環状線・東西線「京橋」駅、京阪本線「京橋」駅、  
地下鉄「大阪ビジネスパーク」駅

ワイズメンズクラブ国際協会 **第19回**  
**西日本区大会**

ホストクラブ: 大阪泉北クラブ・大阪サウスクラブ  
和歌山クラブ・奈良クラブ・大阪府クラブ・大阪府内クラブ・大阪長野クラブ・和歌山紀の川クラブ

日時: 2016年6月25日(土)~26日(日)  
会場: 松下IMPホール / 懇親会会場: ホテルニューオオタニ大阪

### 理事通信への掲載

「クラブの周年行事」や、「クラブ事業」などを西日本区の皆さまにお知らせしたい時は理事通信をご利用下さい。毎月25日までにメール文章で、理事事務局宛お送り下さい。

理事事務局長 山田理学（大阪泉北クラブ）

E-mail : no.yamada@hb.tp1.jp

### ◇ 後期「半年報」ご提出のお願い

半年報は、西日本区の現状を把握する基礎資料であり、区費や負担金等の算出基礎となる重要な資料となります。各クラブ会長は下記の点にご注意の上、提出期限厳守で所属する部長までご提出ください。

①記載内容の期日：1月1日現在

②提出期限と提出先：1月10日までに所属する部長まで

12月中旬頃に後期半年報のご案内を「半年報」用紙添付の上、クラブ会長にさせていただきます。

また、西日本区ホームページ (<http://www.ys.x0.com>) の資料庫からPDF、Wordデータともにダウンロードできます。ご協力を宜しくお願いいたします。



12月29日(火)~1月3日(日)の間、休ませていただきます。

1月4日(月)、初出となりますので宜しくお願いいたします。